

運営推進会議録

作成日：令和6年10月4日（金）

開催日時：令和6年9月30日（月） 14：00～	記録者：事業所職員
開催場所：デイサービス相談室	
出席者：地域住民の代表・市の職員・通所介護について知見の有する者・事業所職員（2名） ※利用者代表・ご家族はご都合により欠席（別日に意見聴取を実施：意見聴取書参照）	
議 題	<p>1：運営状況報告</p> <p>2：行事活動、研修報告</p> <p>3：ヒヤリハット報告</p> <p>4：苦情報告</p> <p>5：質疑応答</p>
内 容	<p>議題①</p> <p>・報告者：事業所職員</p> <p>「令和6年9月の登録状況は、登録者が52名で男性が14名、女性が38名で平均年齢は83.2歳となっています。要介護度別の人数については、市内唯一のエレベーター浴が利用できるデイサービスなので中重度者を積極的に受け入れしております。そのため、一般的に中重度といわれる要介護度3以上の利用者様が約50%を占めております。</p> <p>月別の利用状況は9月までの平均実人数で50名、利用率が84%に対して全国平均が73.5%なので、先ほどお話した通り市内唯一の中重度者の受け入れが出来る施設としてニーズが高いことがお分かりいただけるかと思います。</p> <p>次は、要介護度別実人数です。様々な疾病や身体状態の方が多く利用されており、入院等による利用休止や廃止が多いですが、同数程度の新規申し込みもある為、現在の所は登録人数50人程度を維持できています。</p> <p>男女比、年齢別利用者割合は、男性26%・女性74%程度が平均で、年齢は80台が一番多く利用されています。</p> <p>送迎範囲につきましては、基本的には市内どこでも送迎可能という事で対応させていただいておりますが、送迎時間に限りもある為、利用者の居住地域の内訳によって現実的に可能なか、安全を確保した上で送迎できるのかなど考慮しながら対応していこうと考えています。</p> <p>・補足：事業所職員（特殊浴槽の更新について）</p> <p>これまで使用していた特殊浴槽が経年劣化に伴い、更新が必要となる時期を迎えたことから、補助事業（JKA補助事業）を活用し、令和6年6月15日新しい特殊浴槽一式を整備しました。機器一式を更新することにより、故障リスクが大幅に軽減できるだけでなく、安定した入浴介助サービスの提供ができます。さらには、入浴介助者の負担を軽減し安全かつ快適な入浴が行えることから、職員にとって働きやすい職場環境の整備と利用者様の快適な入浴環境の向上が図れています。</p> <p>議題②</p> <p>・スライドにて報告。</p> <p>主な紹介行事：遊びリテーション、季節御膳、桜見学、夏祭り、野外昼食会など</p>

議題③

・報告なし

議題④

・報告なし

議題⑤

質問者：地域住民の代表

「敬老会は参加者が多くなるかと思うのですが送迎はどうしていたのですか？」

回答者：事業所職員

「基本的に当日の利用者様のみの参加としています。その他に、節目の方で希望される方にはご利用いただいています。」

質問者：通所介護について知見の有する者

「活動として養護との合同避難訓練の話がありましたが、地域との合同開催は予定していますか？」

回答者：事業所職員

「火災想定避難訓練では地域との合同訓練の開催は実施していませんが、自然災害想定時訓練では、図上訓練を実施しており毎年立会者として富士見町内会様や市の職員様など、市内関係機関の代表者様にもご参加いただいています。」

質問者：通所介護について知見の有する者

「そうですね。解りました。自然災害などの有事の際には、この辺りの避難所の拠点となると思われる富士見園さんが地域との協力体制を築く事は、とても重要な事だと思っているのでぜひ、継続していただければと思います。」

回答者：事業所職員

「来月の10月17日（木）に自然災害時想定訓練を実施予定です。今年度のテーマは、断水と停電です。実りのある訓練となる様に準備している所です。また、町内会についてはいつも町内会長様に参加いただいておりますが、他の町内会の方々もぜひ参加いただければと思っています。」

質問者：通所介護について知見の有する者

「以前、地域の方と避難訓練を実施した際に、様々な意見が出た事がありました。富士見町内会さんはとても協力的な町内会というイメージもありますので、今後も連携を取って地域の実情について、情報共有と意思疎通が深まるといいですね」

回答者：事業所職員

「ありがとうございます」

質問者：市の職員

「質問ではないのですが、今お話にもありました避難訓練については、私も他の事業所の運営推進会議に参加させていただくことがあり、町内会と合同で実施している所もありま

す。

回答者：事業所職員

「貴重なご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。」

質問者：通所介護について知見の有する者

「もう一つだけよろしいでしょうか？一番若くて何歳の方が利用されていますか？」

回答者：事業所職員

「基準該当という形で障害の方の受け入れもしているので、一番若い方は29歳です。」

質問者：通所介護について知見の有する者

「障害の方の受け入れもされているとの事でしたが、利用の時間帯は分けているのですか？また登録者は何名ですか？」

回答者：事業所職員

「いえ、特に分けておらず時間帯としては同じです。ただ、基本的には入浴のみの短時間利用となります。市内では、重度の方が入浴できるエレベーター浴槽を利用できる障害サービス事業所がない為、当園としてはそういった方の受け皿として基準該当サービスを提供しています。今基準該当サービスの登録者は5名です。その内、短時間利用（2～3時間）は3名。通常利用（5～6時間）の方は2名です。通常利用の方の1名は体力的な問題で月1回の利用。もう1名は、最初は短時間でしたが本人希望で通常利用に変更となりました。」

質問者：通所介護について知見の有する者

「ありがとうございます。利用時間帯が一緒だと難しい部分も多いのではないかと思います。質問させてもらいました。」

質疑応答は以上で終了となった。